



# 会報

DISTRICT 353  
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

## 鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA



雪だるま

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや  
例会日 毎週火曜日 PM 12:30 - 1:30  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内  
電話 0235 5775  
会長 鈴木善作  
幹事 高橋辰美

会報はご家族みんなで読みましょう

### Renew the Spirit of Rotary

ロータリーの精神を振るい起こせ

第 787 号 1975. 1. 14 (火) (曇) No.28

#### ◆出席報告

##### 本日の出席

会 員 数	67名
出 席 数	39名
出 席 率	58.28%

##### 前回の出席

前 回 出 席 率	82.09%
修 正 出 席 数	62名
確 定 出 席 率	92.54%

##### 欠 席 者

阿部(公)君、安藤君、張君、早坂(源)君、五十嵐(伊)君、海東君、金井君、小池君、鷲田君、三井(徹)君、三井(賢)

君、三井(健)君、藪田君、三浦君、森田君、中野(重)君、小野寺君、齋藤(米)君、齋藤(信)君、佐藤(昇)君、佐藤(衛)君、佐々木君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、田中君、手塚君、富樫君、吉野君

##### マークアップ

板垣君、風間君、三井(賢)君、中江君、新穂君、高橋(良)君、山本(正)君一鶴岡西R・C

#### ◆ビジター

小林忠康君、吉川喜一郎君、白崎伸二君、足達一君一鶴岡西R・C

◆点 鐘 12:30 鈴木会長

専門委員 3名

地区委員 21名

◆ロータリーソング 手に手つないで

353地区 中村忠司(福島R・C)

◆本日のビジター紹介 S・A・A

「クラブ・イン・アクション」

…グラビア写真

◆本日のゲスト紹介 小花会員

「地区の動き」…2地区ずつ発表

◆ビジター並びにゲスト歓迎のことは 会長

「巻頭論文」

「友愛の広場」…1,000字(400字詰2枚半)

◆会長報告

「卓話の泉」…会報上の卓話を選ぶ

「ロータリー俳壇」…5句以内

◆幹事報告

(毎月19日必着)

◆ゲストスピーチ

「談話室」…投稿 400字以内

日本ユースホテル 金子智一氏

誌代…29年1月～100円

37年1月～110円

◆雑誌週間にちなんで

50年1月～200円

阿部会員

◆台中港クラブ訪問報告

新穂会員

◆ロータリー情報委員会

張紹淵君

山本隆男君

津田晋介君

◆雑誌週間

1月19日(日)～25日(土)

「ロータリアン紙」…1911年1月

(明治44年)

現在46万部中、(日本は8,617部購読)

「ロータリーの友」…昭和28年1月

現在…7万200部(通巻264号)

顧問 5名

委員長 1名

副委員長 1名

“ロータリーの社会奉仕を総括して

”(1)その日、その日のご飯もたべられない、身寄りのない子供達があります。(2)年老いて、淋しい人生を送る人達もおります。(3)健康で働らく意欲があっても、仕事のない人達は、①山の中の田舎にもおります。

又②高層ビルがそびえ立つ大都会にもお

ります。(4)その他、いろんな助けを求めて、手を差し延べている人達がおります。そして、その人達は、(5)ロータリアンの皆様と一緒に、温い援助の手を差延べて下さるのを待っているのです。(6)ロータリーの社会奉仕は①単なるクラブ活動ではありません、②これにプラス地域の人々に対して助けようと云う、関心に基づく、前進の課程なのです。

③そして先ず、援助を必要としている事柄を見定め、④その問題の解決をめざす活動をはじめ、⑤或いは、それを強化させることであります。

(7)それには多くのクラブは、先ず、①社会が求めていることの調査を行なっています。

地域調査は、各自の地域社会を新しい視点に立って観察し、②そして必要としている事柄、③その中で急を要することなどを検討しています。

例えば①自動車の激増によって、交通がマヒ状態にある時とか、②家屋の荒廃が町の美しさを汚し、③住民の住宅問題が深刻化しつつある時とか、④大気汚染が人々の健康を害しつつある時とか、⑤工場から流れ出る有害なる活水が湖や河川を廃虚と化しつつある時とか、ロータリアン達がなし得ることはないでしょうか。

⑥皆さんの町は、どれほど、交通安全に目覚めていますか。⑦交通事故防止対策は確立されているでしょうか。⑧住居、工場、公共施設の火災予防対策はどうでしょ

うか。⑨身体障害者への援助は如何でしょうか。⑩保健所や疾病予防のための検診などにも目を向けて下さい。

⑪到底身の廻りの人達の手を負えないような境遇にある人々の福祉とか、⑫若しも、国家の福祉制度の援助で、その人達の境遇を救い切れない場合には、ロータリアンが為し得ることがありましようか。

⑬生きてゆく望みを失いかけた人達のことを考えてやり、⑭麻薬によって、貴重な生命を侵されつつある人々の更生をはかることは出来ないでしょうか。⑮未成年犯罪者の保護司としての奉仕、或は、刑務所を訪問することも有意義な活動です。

⑯町の教育施設を検討して見ること、器具類や教科書、教師の不足はないものか、⑰普通に勉強されない児童のための特別教室はつくられていますか。⑱学習能力に恵まれた学生に、奨学する制度はできていますか。

新しい自動装置の導入によって、⑲職を失う人達が、他の技術を習う機会を提供されているでしょうか。⑳町の教養文化の面の向上はどうでしょう、その文化活動はどうでしょう。

博物館、美術館、図書館の施設はどうでしょう。㉑子供達の遊び場、公園、運動場などは、十分にあるでしょうか。㉒青少年が集まって、それぞれの趣味や競技を楽しむところは？㉓孤児や恵まれな子供達の園遊、ハイキングなどの世話をするユース・センター（青年センター）はできているで

しょうか。

④青少年達に、奉仕の意義を認識させるため高校生を対象に、インターアクト・クラブを作り、⑤18～28才の青年男女には、ローターアクト・クラブと共に皆さんのクラブがスポンサーできる青少年の奉仕クラブがありますか。

これらは結局、若い世代の人達と共に一緒にあって、活動する機会をロータリアン達に与えるものであります。ただ作って、やりばなしをしてはなりません。そう云うわけで、会員の皆さんは、率先して活動できるのです。率先してしなければならないのです。⑥皆様のロータリークラブが着手した事業を又、⑦現存する各種の福祉機関をたすけるために、何かないでしょうかと考えれば、考える程、いろいろな社会奉仕が沢山あります。

これらの社会奉仕は①クラブの一員として、②又、一個人として我々の皆が、③人々のために奉仕すると云う、一つの目標達成を目指して活動出来るのであります。

それですから、我々はぐずぐずしてはなりません。いろいろとこのように考えて見ると、私達の住む町の中に、援助を必要としている奉仕だけでも、奉仕の機会が十分にあるのです。助けましょう。!

どうです。(1)ロータリークラブがあってからどれだけ、私達の町がよくなりましたでしょうか。(2)これが、ロータリー奉仕の実績だと示し得るものがありますでしょうか。(3)なかなかないでしょう。

そうすれば、一層我々は、常に新しい視点に立って、援助することの必要性がおわかりでしょう。

そして、我々ロータリアンは、常に、御自分をこのように質問して、社会奉仕を進めようではありませんか。

スピーチ等には要旨で結構ですので、原稿を会報委員会にお渡し下さいます様重ねてお願い致します。御協力下さい。